

## 研究に関する情報公開文書

研究課題名	胆道・膵臓疾患における画像診断、内視鏡手技、治療法の向上と早期発見に関する研究
研究期間	実施許可日～ 2027年12月31日
研究の内容	<p>【目的】現代医療の発展は患者さんを診療した経験、結果をまとめて学会や論文等で多くの医師がその情報を共有することによって発展してきました。また発信する医師自身も医学的に意義の高い診療結果をまとめ発表することによって、自分自身の勉強にもなり、今後の医療の質を高めることができます。私たちはそれぞれの施設でこのような研究を行ってまいりましたが、残念ながら一施設のみでは十分な解析ができないことがしばしばあります。そこで複数の病院で共同して、胆道・膵臓疾患に関する画像診断、内視鏡手技、治療法の向上と早期発見に関する研究を行います。胆道・膵臓疾患の診断、治療の発展だけでなく、自分たち自身の診療の質を向上させることを目的としています。</p> <p>【方法】</p> <p>●対象となる患者さん</p> <p>2000年1月1日から2027年12月31日の間に旭川医科大学病院消化器内科、旭川厚生病院消化器科、旭川赤十字病院消化器内科、市立旭川病院消化器内科、遠軽厚生病院内科、名寄市立総合病院消化器内科、札幌東徳洲会病院消化器内科を受診された方。</p> <p>●利用する検体、カルテ情報</p> <p>生年月日、年齢、性別、主訴、既往歴、家族歴、嗜好、職業、ペット、血液検査、画像検査、内視鏡検査（検査結果だけでなく、検査内容、施行時間、施行者等も含む）、病理検査結果、治療内容、予後、治療期間等、通常の診療内容です。この研究のために特別に来院していただく必要はありません。</p> <p>【外部への資料・情報提供】</p> <p><input type="checkbox"/>なし；自施設のみで使用</p> <p>■あり；登録症例のデータは、研究代表施設に集積します。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態でいきます。対応表は、病院の研究責任者が保管・管理します。</p> <p>【利用範囲】</p>

本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含みません。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報は利用しません。

**【研究組織】**

研究代表者：旭川医科大学内科学講座 消化器内科学分野 水上裕輔  
共同研究機関

名寄市立総合病院（研究責任者：消化器内科 鈴木康秋）

**【問い合わせ先】**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会および研究への利用を拒否する場合の連絡先

担当者：名寄市立総合病院 副院長 鈴木康秋

住所：〒096-8511 名寄市西7条南8丁目1

TEL：01654-3-3101